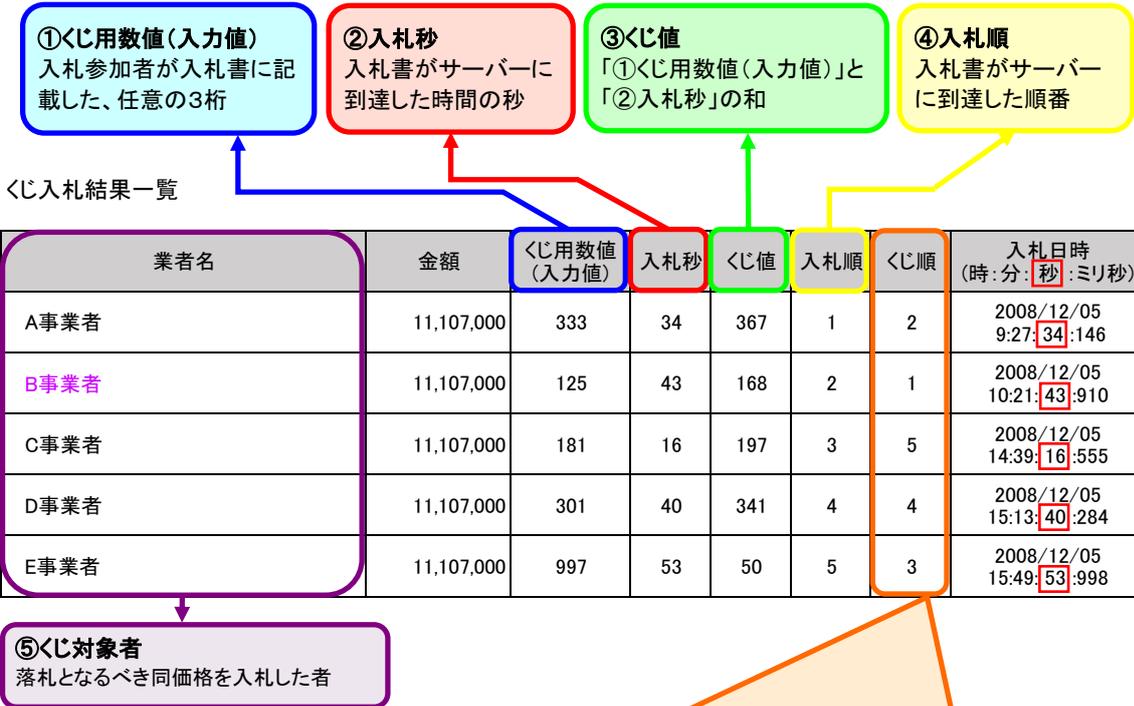


電子くじの計算方法

電子入札システムでは、落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上であった場合、電子入札システムのくじ機能により落札(候補)者を決定します。

○電子くじの実施例



⑥くじ順

くじ順は次の通り決定します。くじ順位1位のものが落札(候補)者となります。

1. 「③くじ値」を合計します。

$$367 + 168 + 197 + 341 + 50 = 1,123$$

2. 次に合計した値を「⑤くじ対象者」の数で割り、余りを求めます。

$$1,123 \div 5 = 224 \text{ 余り } 3$$

3. 「⑤くじ対象者」の数から、2. で求めた余りを引きます。

$$5 - 3 = \mathbf{2}$$

4. 算出した値と「④入札順」が一致する **B事業者**が「⑥くじ順」1位となり落札(候補)者となります。

※くじ順2位の計算は、残りのA、C、D、Eの4者を対象として同様の計算を行います。

3位以降も同様に順位を決定します。

○電子くじの計算方法

- ①くじ対象者が入札書に入力した「くじ用数値(入力値)」と「入札秒」の和を算出し、下3桁を「くじ値」とします。
- ②くじ対象者の「くじ値」の総和をくじ対象業者数で割った余りを算出し、くじ対象業者数から余りを引きます。
- ③くじ対象者を入札日時(時:分:秒:ミリ秒)の早い順に1から入札順を割当て、②で算出下値と一致する入札順のものをくじ順1位とします。
- ④以降、くじ順が割り当たった者を除き①～③を繰り返し、くじ対象者全員にくじ順を割当てます。